

ためらわず救急車を呼んでほしい症状 小児（15歳未満）

■こんな症状がみられたら、ためらわずに **119番に連絡**してください！
重大な病気やけがの可能性あります。



意識の障害

- 意識がない（返事がない）
またはおかしい（もろろうとしている）

じんましん

- 虫に刺されて、全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

生まれて3か月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない



事故

- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水におぼれている
- 高所から転落

●その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

消防庁ホームページ (http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/leaflet.html)

こどもの事故を防ごう

0～5歳までの子どもが溺れた場所の9割は浴槽。
少しの時間なら・・・の気持ちで事故のもと。
お風呂や水遊び中は、目を離さないようにしましょう。

詳しい対応方法は東京消防庁ホームページ <http://www.tfd.metro.tokyo.jp>